

保険者名	貴自治体において第9期介護保険事業計画に記載している内容					令和7年度(年度末実績)				
	項目名	細目名	目標を設定するに至った「現状と課題」	第9期計画における「取組」	「目標」(事業内容、指標等)	中間見直し	取組の具体的な実施内容、実績	自己評価	評価の理由	課題と対応策
東秩父村	①自立支援・介護予防・重度化防止	健康寿命の延伸	高血圧による脳血管疾患の発症が多いのが現状であり課題である。脳血管疾患による入院治療費と要介護認定率も高くなっている。	健康づくり事業、介護予防事業、生活支援活動、重度化予防により健康寿命を延伸し、住み慣れた地域で暮らせる仕組み作りを目指す。	令和3年度 男性 83.78(実績値) 女性 85.88(実績値) 令和4年度 男性 83.75(実績値) 女性 85.83(実績値) 令和5年度 男性 82.77(実績値) 女性 85.75(実績値) 目標値 令和8年度 男性 84.00 女性 86.00 目標値を維持・継続する。	なし	薄味、減塩を取り入れた食事の推奨。運動教室での栄養指導。地域リハビリテーション活動へ理学療法士を派遣し筋力低下防止の意識づけ実施。	◎	計画目標値は達成した。更なる維持向上に努める。	住民集団検診で取り組んでいる「推定1日食塩摂取量検査」の継続。住民が自ら検査値を知ることによって健康に対する意識の啓発と高血圧予防に効果がある。また介護予防事業等への積極的な参加を呼びかける。
東秩父村	②給付適正化	給付費等費用適正化	高齢化により、介護給付等に要する費用の増大が見込まれている。そのため、サービスを必要とされる方に必要なサービスを提供されるようにする必要がある。	要介護認定の適正化 ケアプランの点検 住宅改修等の点検 縦覧点検・医療情報との突合 介護給付費通知 国保連合会の給付実績活用	◎要介護認定の適正化 100% ◎ケアプランの点検 20件 ◎縦覧点検・医療情報との突合 国保連合会委託100%	なし	◎要介護認定の適正化 100% ◎ケアプランの点検 13件 ◎縦覧点検・医療情報との突合 国保連合会委託100%	◎	目標を達成できており、介護給付費も見込値より下回っている。	被保険者数が少ないため、少数の増減で介護給付費への影響が大きいため、引き続き給付費等費用適正化に努める。